

2002ワールドカップサッカー対策協議会だより

第 5 号

対策協議会事務局：菅谷台町内会

1. うごき

国体開会式輸送ルート

国体開会式(10月13日)に合わせて、新駅・多賀城政庁(仮称)、駅前整備が終わる岩切、利府(以上、東北線)、多賀城(仙石線)、泉中央(仙台地下鉄)と、パークアンドバスライドの新富谷ガーデンシティ(東北道泉ICの東)と、夢めっせみやぎ(仙台港)から、それぞれ無料シャトルバスが運行される。シャトルバスの一部は、開通した石積トンネル(泉方面)、5月24日に開通するペアブリッジ利府(塩竈方面:いずれも主要地方道塩竈吉岡線)や6月6日に供用開始予定の三陸道・利府塩竈ICを通して、宮城スタジアムに入る。これらのルートはワールドカップにおけるシャトルバスルートとなるだろう。なお、国体開会式の入場券(申込み多数の場合は抽選)の受付が始まっている。申込みガイドを役場、町総合体育館、十符の里プラザなどで配布している。

ボランティア受付中(6月15日まで)

利府町役場などでボランティア申込用紙を配布しており、これによりワールドカップボランティアに申し込むことができる。なお、観戦はできない。

400日前イベントなど

4月26日はワールドカップ開幕400日前にあたり、その日仙台市勾当台公園にカウントダウンタワーが設置された。6月10日には1年前イベントが宮城スタジアムで予定されている他、種々のワールドカップ関連イベントが開催される。

2. 第2回ワールドカップ対策協議会開催

3月の行政区長会の席上、対策協議会会議を開催し、協議会規約などを原案通り可決した。今後、より詳しい情報の公開を、県に求めていくことにした。

3. 県ワールドカップ推進局、利府町との三者協議 (本協議会主催)

5月25日(金)19:00~21:00に、利府町役場第4会議室において、三者協議を行いますので、メンバーの町内会長さんは、できるだけご出席下さいますようお願いいたします。代理出席可能です。ただし、メンバー以外の方の出席は堅くお断り致します。詳しくは事務局まで。

4. 協議会主催行事について

パネル展や勉強会などを実行するつもりですが、事務局だけではできませんので、是非、お手伝いしていただける方、気軽にお申し出いただければ幸いです。

ワールドカップ豆知識4 ~「ワールドカップ」に来る人々~

先月まで、Movix 利府において「ザ・カップ」という映画が上映された。ワールドカップというものが、いかに人々に根付いているかを知ることができたと思う。ワールドカップに来る人は、おらが国の代表が戦ってくれるから応援に来る、という、ごく単純な気持ちをもっているようだ。だから、たとえチケットがなくても、代表と同じ空気が吸いたい、とやってくるのである。戦争のない、平和社会で許された国対抗の“戦い”に挑む選手たちは、おらが国の誇りなのである。だからこそ、“戦い”の場を提供する、ホスト国の我々は、どう彼らに接していけばいいのか、予めよく考え、準備しておかないといけないのだ。クローズドサーキット、サポータービレッジなどハード面の整備は、当然としても、一歩進んで、市民レベルの交流をどう進めていくのか。まさに、利府の国際感覚が試されている。